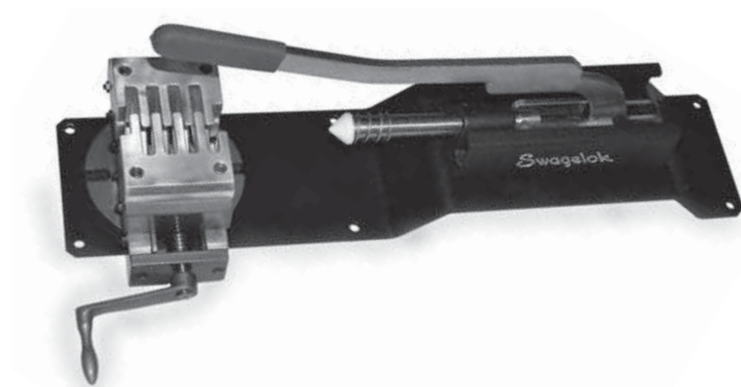


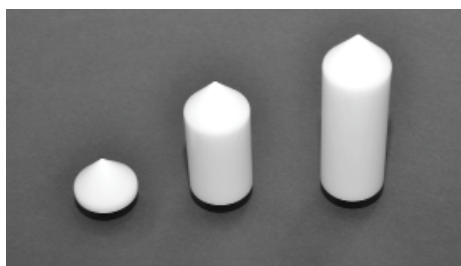
Swagelok プッシュ・オン式ツール ユーザー・マニュアル

Swagelok®

内容物



プッシュ・オン式ツール

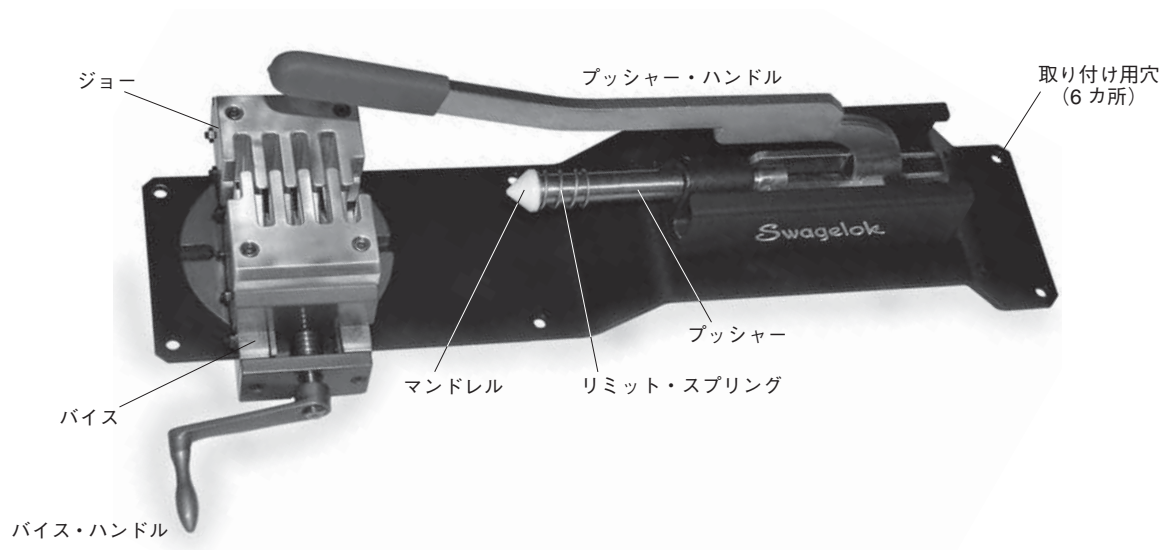


マンドレル (ショート：3個、ミディアム：2個、ロング：2個)



潤滑剤

プッシュ・オン式ツールの構成部品

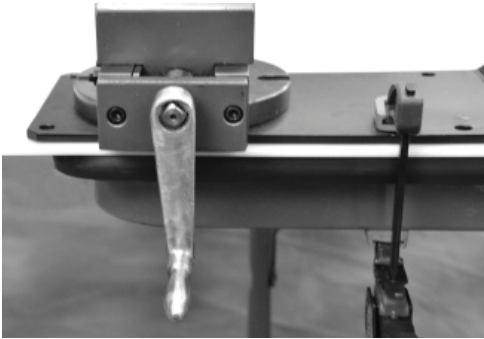


準備

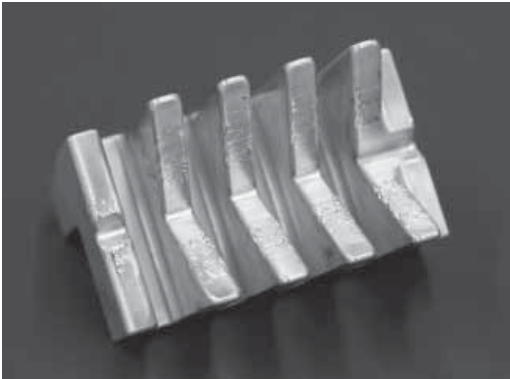
- 3/8 インチ・サイズのボルト 6 本またはクランプ・バイス（お客様にてご準備ください）を使用して、ツールをワークベンチ（作業台）に固定します。



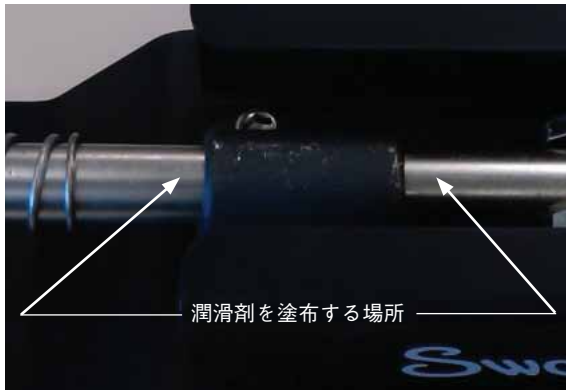
- バイス・ハンドルの平らな面をツールに合わせ、ハンドルが止まるまで押します。止めネジをハンドルにねじ込み、1/8 インチ・サイズの六角レンチを使用して締め付けます。



- ツールおよびジョーに磨耗が生じていないか検査します。ジョーに過度の磨耗が生じている（触れると粗く感じる）場合は、交換します。



- 初回の使用前に、ツール・シャフトの下の図で示した位置に、付属の潤滑剤を塗布します。その後は、取り付けを約 500 回行う毎、または 1 週間に 1 回、潤滑剤を塗布します。潤滑剤を塗布した後は、ハンドルを数回まわします。



- 下の表を参照して、適切なマンドレルを選定します。

ホース・タイプ	ホース径（呼び径） サイズ (インチ)	推奨マンドレル・ サイズ
ゴム・ホース	1/4、3/8、1/2	ロング
	3/4	ミディアム
	1	ショート
ナイロン/ ポリエチレン・ホース	1/4、3/8	ロング
	1/2	ミディアム
	3/4、1	ショート

- エンド・コネクションがチューブ継手のアセンブリー（コードが -SL および -SM）の場合、ナットおよびフェルールが取り付けられているか確認してから、エンド・コネクションをホースに押し込みます。必要に応じて、ナットおよびフェルールを取り付けます。

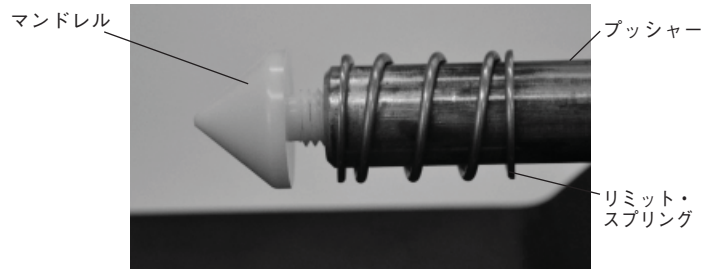


ナットおよびフェルールが
取り付けられていない場合



ナットおよびフェルールが
取り付けられている場合

- プッシャー・ハンドルを下向きにセットします。
- リミット・スプリングが取り付けられているか確認します。
- 選定したマンドレルを、プッシャー端面に指締めします。
注意：ショート・タイプのマンドレルは、工場取り付けとなります。異なるサイズを使用する場合は、ショート・タイプのマンドレルを取り外してセットしてください。

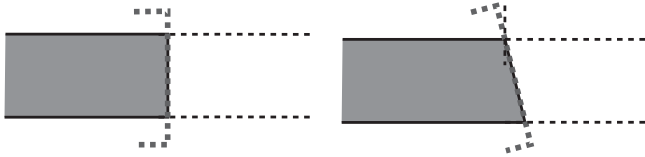


10. ホース・カutting・ツール (別途ご注文ください) を使用して、ホース・エンドが適切に切断されているか確認します。

カutting・ツール型番:

■ MS-FT-TC [ホース径 (呼び径) サイズが 3/4 インチ以下のゴム・ホースの場合]

■ MS-HC-SC-1 [ホース径 (呼び径) サイズが 1 インチ以下のナイロン/ポリエチレン/ゴム・ホースの場合]



適切な切断

不適切な切断

11. ナイロン/ポリエチレン・ホースの場合:

一方のホース・エンドを、挿入深さ確認ゲージ (別途ご注文ください) の適切な穴の一番奥まで差し込みます。

挿入深さ確認ゲージ型番:

■ MS-IGB-1 [ホース径 (呼び径) サイズが 1/4 インチ、3/8 インチ、1/2 インチの場合]

■ MS-IGB-2 [ホース径 (呼び径) サイズが 3/4 インチ、1 インチの場合]

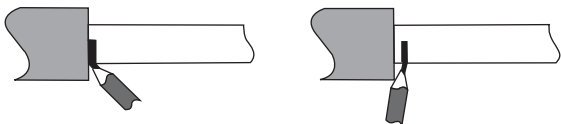


先のとがった油性鉛筆を使用して、ホース (挿入深さ確認ゲージにできるだけ近い部分) にマークを付けます。

注意: マークの下部部分を、挿入深さ確認ゲージの上部に合わせてください。

適切なマークの位置

不適切なマークの位置



その他の情報につきましては、製品カタログ『Swagelok ホース/フレキシブル・チューブ』(MS-01-180) をご参照ください。

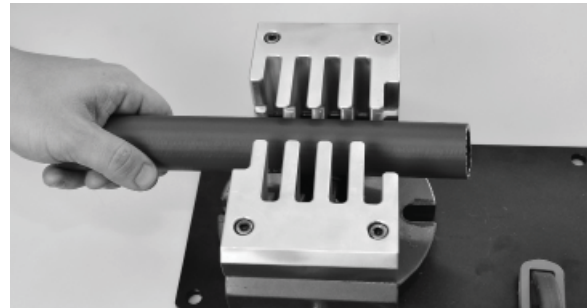
エンド・コネクションのホースへの挿入

1. プッシャー・ハンドルを約 90° 上げます。

注意: ハンドルを完全なバック位置に戻さないようご注意ください。ハンドルをバック位置に戻した場合、ツールが早期に磨耗します。

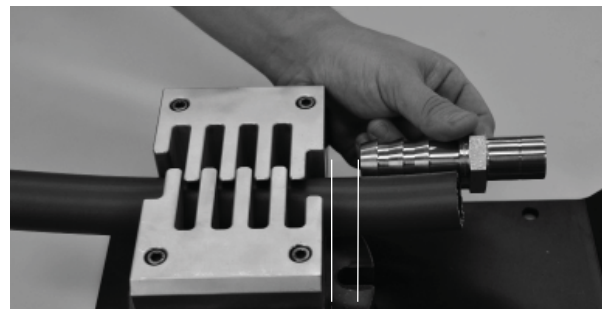


2. バイス・ハンドルを反時計回りにまわし、ホースが自由に通る程度にジョーを開きます。



注意: 未使用または長期間操作していないハンドルを最初に操作する際に、より大きな操作トルクが必要になることがあります。

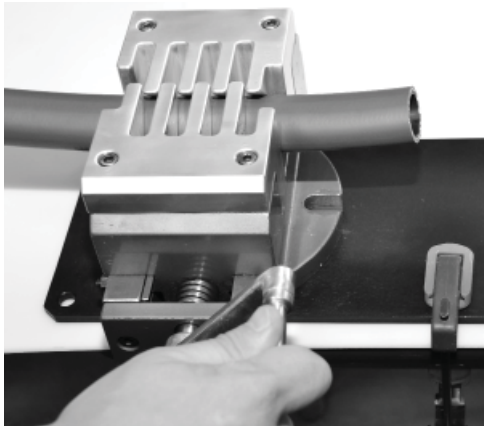
3. エンド・コネクションをゲージとして使用し、ホースをジョーに通します。その際、エンド・コネクションのかえし部分または外部の長さ約 12.7 mm を加えた長さが突き出るようにしてください。



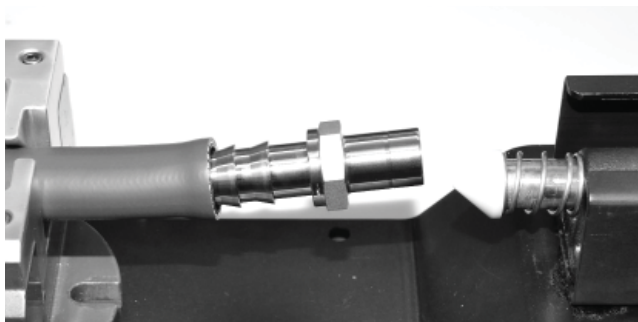
約 12.7 mm

4. バイス・ハンドルを時計回りにまわしてバイスを閉じ、ジョーでホースを所定の位置に保持します。さらにハンドルを1/4～1/2回転まわして、ホースを固定します。

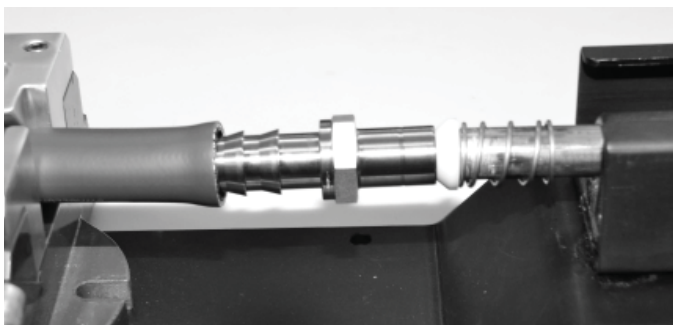
注意：ホースがまだ動く場合は、手順3～4を繰り返し行い、ホースが固定されるまでバイス・ハンドルを締め付けます。



5. エンド・コネクションの一段目のかえし部分まで手でホースを差し込みます。



6. プッシャー・ハンドルを下げ、マンドレルをエンド・コネクションに接触させます。



交換可能な部品	型番
プッシュ・オン式ツール	MS-SPOT
マンドレル・キット	MS-SPOT-MKIT
ジョー	MS-SPOT-JAW-KIT
潤滑剤	MS-TP-LUBE

その他の言語の取り扱い説明書もご用意しています。詳細につきましては、スウェーゴロック指定販売会社までお問い合わせください。

www.swagelok.co.jp

7. ホースをエンド・コネクションと一直線になるように固定し、プッシャー・ハンドルを下げ、エンド・コネクションをホースに押し込みます。下の表を参照し、エンド・コネクションが適切に差し込まれているか確認してください。



注意
ホース端面とフィニッシング・キャップ/ディバイダー・タブの間に、指を挟まないようご注意ください。

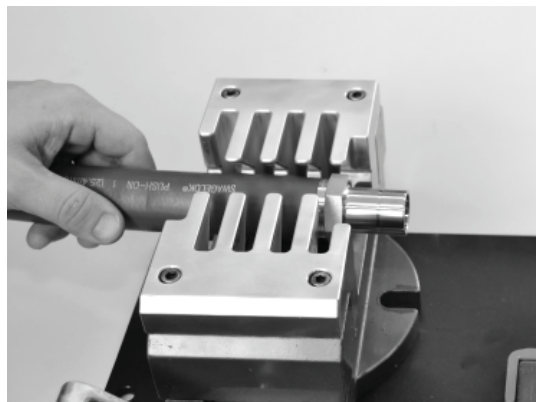
ホース・タイプ	挿入基準
ホース径(呼び径)サイズが1インチ以下のゴム・ホース	ホースがフィニッシング・キャップ(ブルー)内に収まる
ホース径(呼び径)サイズが1インチのゴム・ホース	ホースがディバイダー・タブに重なる
ナイロン/ ポリエチレン・ホース	挿入マークの下部部分を、 エンド・コネクションの端に合わせる

ホースが適切に差し込まれていない場合、ジョーを開き、エンド・コネクションのホースへの挿入の手順3、4、6、7を繰り返します。



8. プッシャー・ハンドルを上げてジョーを開き、ホースを取り外します。

注意：ジョーを完全に開き、上部から取り外す方法をお勧めします。ホース径(呼び径)サイズが大きい場合、ホースをジョーから引き出して取り外す必要があります。



この日本語版製品ユーザー・マニュアルは、英語版製品ユーザー・マニュアルの内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないように、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。